8．消費税等の会計処理
　消費税等の会計処理は、税込方式によっております。
9．キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
　キャッシュ・フロー計算書における資金は、手元現金及び随時引き出し可能な預金からなっております。

注記事項
1．貸借対照表関係
⑴　運営費交付金から充当されるべき退職給付の見積額　7,967,707,666円
⑵　運営費交付金から充当されるべき賞与の見積額　302,701,103円
⑶　家畜仮勘定について
　家畜仮勘定とは、家畜の成畜までの期間に要した飼養経費を集計したものであります。
2．損益計算書関係
⑴　臨時損失について
①　固定資産除却損は、運営費交付金で取得した機械及び装置及び工具器具備品並びに国等から無償譲与された機械及び装置及び工具器具備品の除却に係る計上額であります。
②　固定資産売却損は、国から無償譲与された機械及び装置の売却に係る計上額であります。
③　災害損失は、福島第一原子力発電所の事故に伴い、除染等を実施した際の支出に係る計上額であります。
⑵　臨時利益について
①　固定資産売却益は、運営費交付金で取得した車輌運搬具並びに国から無償譲与された機械及び装置の売却に係る計上額であります。
②　受取補償金は、風評被害による家畜売払価格の下落補填等に係る計上額であります。
③　過年度損益修正益は、過年度に施設費収益とすべき額を資本剰余金から振替えたものであります。
⑶　ファイナンス・リース取引について
　リース費用計上額（減価償却費及び支払利息）と運営費交付金の収益化額等が一致しないことにより、ファイナンス・リース取引が損益に与える影響額は、△569,259円であり、当該影響額を除いた当期総利益は9,723,142円であります。
3．キャッシュ・フロー計算書関係
⑴　資金の期末残高の貸借対照表上の科目

現金預金	1,457,759,755円
資金期末残高	1,457,759,755円

4．退職給付関係
　採用している退職給付制度の概要
　役員は、家畜改良センター役員退職手当規程に基づき給付しております。
　職員は、家畜改良センター職員退職手当規程に基づき給付しております。
5．固定資産の減損関係
⑴　減損を認識した固定資産
①　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

資産名称	用途	種類	場所	帳簿価額
第２種雌牛舎附属上屋	—	建物	北海道日高郡	1,637,684円
動力設備	第１種雌牛舎サイロ用	建物附属設備	北海道日高郡	3,964円
動力設備	第１種雌牛舎サイロ用	建物附属設備	北海道日高郡	28,500円
第３飼料給与場	第２種雌牛舎用	建物	青森県上北郡	9,004円
第４飼料給与場	第２種雌牛舎用	建物	青森県上北郡	9,004円
第２ポンプ室	—	建物	岩手県盛岡市	19,000円
受水槽	第２ポンプ室用	建物附属設備	岩手県盛岡市	400,096円
電灯	粗飼料サイロ用	構築物	福島県西白河郡	2,084円
サイロ連絡通路	第１種雌牛舎サイロ用	構築物	北海道日高郡	26,212円
サイロ	第１種雌牛舎用	構築物	北海道日高郡	3,910,720円
サイロ	第２種雌牛舎用	構築物	北海道日高郡	9,337,440円
電話加入権	—	電話加入権	茨城県筑西市	37,800円
計				15,421,508円

②　減損の認識に至った経緯
　上記の資産は全て使用しないこととしたため、減損を認識しております。中期計画における事業見直しのため、当該減少額は損益計算上の費用には計上せず、損益外減損損失を計上しております。
③　減損額の内訳

資産名称	種類	減損額	回収可能サービス価額の算出方法
第２種雌牛舎附属上屋	建物	1,637,684円	※１
動力設備	建物附属設備	3,964円	※１
動力設備	建物附属設備	28,500円	※１
第３飼料給与場	建物	9,004円	※１
第４飼料給与場	建物	9,004円	※１
第２ポンプ室	建物	19,000円	※１
受水槽	建物附属設備	400,096円	※１
電灯	構築物	2,084円	※１
サイロ連絡通路	構築物	26,212円	※１
サイロ	構築物	3,910,720円	※１